

企画提案書①**1 住宅基本計画の改定に向けた新たな方針・方向性について**

住生活基本計画（令和3年3月）や東京都住宅マスタープラン（令和4年3月）、港区の住環境・住生活に関する現状と課題を踏まえ、第4次港区住宅基本計画（平成30年3月）の改定に向けた新たな方針・方向性について提案すること。

なお、提案にあたっては、昨今の社会情勢の変化だけではなく、東京都住宅マスタープランにおける住宅市街地整備の方向性、港区内の活発な開発動向、マンションストック状況についても考慮すること。

企画提案書②

2 企画提案①を踏まえ、調査すべき項目とその調査方法、調査工程について

企画提案①を踏まえた上で、第4次港区住宅基本計画の改定に向けて調査すべき項目とその調査方法、調査工程について提案すること。

企画提案書③**3 福祉施策と連携した住宅政策のあり方について**

高齢者や障害者などの住宅確保要配慮者にむけて、区の現状や課題を整理し、港区区民向け住宅や民間賃貸住宅を活用した更なる住宅セーフティーネットの充実化に向けた住宅政策のあり方について提案すること。

企画提案書④

4 複雑化する住宅管理の課題に対応した、新たな公営住宅等長寿命化計画のあり方について

区民向け住宅の計画的な修繕にかかるコストの増大、躯体の断熱性能がなく住戸内の設備配管等の老朽化も進む住環境が低下している住宅の管理、さらに脱炭素化に向けた取組等、多様化する住宅管理の課題に対応した、新たな公営住宅等長寿命化計画のあり方について、提案すること。